

理系

21世紀は生命科学の時代

presented by 北海道大学大学院生命科学院

8名の教授陣が、分子、細胞、個体レベルの最先端研究の「いま」を解説します。

開講日／4月～7月の第2・第4木曜 午後6時半～8時 全8回 定員／100名

場 所／北海道大学理学部5号館2階講義室(5-201)(札幌市北区北10条西8丁目)

4月11日	山下 正兼教授 [動物生殖発生学]	なぜ雑種は子孫を残せないのか?	種の維持に必要な異種間繁殖を妨げる仕組みを、メダカの研究から分子細胞レベルで解説。今期担当の生命科学院も紹介。
4月25日	上原 亮太准教授 [細胞生物学]	細胞分裂と老化、疾病の関係性	生命継承に必須の現象「細胞分裂」の仕組みと、その異常が我々の生活にもたらす影響について解説します。
5月 9日	和多 和宏准教授 [神経行動学]	歌を学ぶ小鳥～脳内の物質変化	何かを学ぶとすると、脳の中ではどのような物質的変化が起こっているのか? 歌を学ぶ小鳥の研究から探ります。
5月23日	前仲 勝実教授 [構造生物学]	大学発創薬:北大の最前線から	グローバルな創薬の世界で「大学発創薬」の存在が重みを増しています。北大薬学部創薬センターの取り組みを紹介します。
6月13日	原島 秀吉教授 [創薬&遺伝子治療]	遺伝子治療による革新的医薬品の創出	低分子医薬品から抗体医薬品、遺伝子治療・再生医療へ、日進月歩で進化する創薬分野の現状と北大の取り組みを紹介します。
6月27日	勝 義直教授 [内分泌学]	動物たちの子育て	動物は様々な家族形態をとります。動物たちの千差万別な家族の姿を紹介します。
7月11日	松田 正教授 [免疫学]	生体防御システムとしての免疫	免疫系は生体防御を担いますが、その異常は自己免疫疾患やアレルギー、がん発症につながります。その機構について概説します。
7月25日	黒川 孝幸教授 [高分子ゲル]	機械と生きものの「構造」の違い	生きものの身体は、人類が作る機械の構造、機構と大きく異なっています。生体組織の構造が持つ役割について理解を深めます。

文系

ワールド・カルチャー・マップ～文学で世界をめぐる～

presented by 北海道大学大学院文学研究科(4月から文学研究院)

海外の小説を読むときに、その国の歴史や文化を知っていると、作品をより深く味わうことができます。また一方で、海外で広く読まれている日本の文学作品もあります。アメリカ、フランス、中国、日本文学を通して、世界を旅しましょう。

開講日／4月～7月の土曜 午後1時半～3時 全8回 定員50名

場 所／北大道新アカデミー講義室(札幌市中央区大通西3丁目6 道新ビル北1条館2階)

4月13日	中村 三春教授 [日本近代文学 比較文学 表象文化論]	危機の作家 (世界文学)としての村上春樹	「危機の文学」の観点から村上作品を概説し、映画『ノルウェイの森』と『神の子どもたちはみな踊る』にも触れ、その(世界文学)としての側面に迫ります。
4月27日		監禁の終わるとき 小川洋子の小説と『アンネの日記』	小川洋子は、アンネ・フランクの日記に強く影響を受けた作家です。監禁状態と(書くこと)の繋がりを追求する作家、小川洋子の世界性を講じます。
5月11日	武田 雅哉教授 [中国文化・文学・芸術]	猪八戒とあそぼう! 「西遊記」は子供に読ませるな?	『西遊記』のお騒がせキャラクター猪八戒は、いったいどんなヤツ? 猪年の今年、八戒さんの口から、中国文明のあれこれをたっぷり語っていただきます。
5月25日		中国乳房文学誌 身体をめぐる想像力	この巨大な政治の国は(おっばい)とどのように関わってきたのでしょうか。古代から、たがいまの社会主義中国まで、乳房との奇妙な絡みを読み解きます。
6月15日	竹内 修一教授 [フランス現代文学]	アレクサンドル・デュマ 仏領サン・ドマングとフランス王国	『三銃士』の作者であるアレクサンドル・デュマは、植民地で使役されていた黒人奴隷の孫でした。この作家とフランス王国の関係について考えてみます。
6月29日		アルベール・カミュ アルジェリアとフランス共和国	アルベール・カミュは、フランスが第三共和国であった時代に、アルジェで生まれています。このノーベル賞作家とアルジェリアの関係について考えます。
7月13日	竹内 康浩教授 [アメリカ文学]	ハックルベリーフィンの冒険 ハックの足跡をたどる	父親と文明から逃げ出したハックは、筏に乗ってミシシッピ川を下っていきます。彼の足跡をたどりながら、その旅の意義について考えます。
7月27日		ライ麦畑でつかまえて ホールデンの足跡をたどる	高校から逃げ出したホールデンは、汽車に乗ってニューヨークへと向かいます。彼の足跡をたどりながら、その旅の意義について考えます。